

京都市地域結集型共同研究事業 事業終了報告会

京都大学を中心とする医学、工学の研究者と京都を代表する企業が結集し、平成17年1月から（独）科学技術振興機構（JST）の御支援をいただき取り組んでおります当事業も、いよいよ本年12月末をもって事業終了を迎えることとなります。
つきましては、この間の研究開発成果を皆様に御報告する事業終了報告会を開催致しますので、ぜひ御参加いただきますよう御案内申し上げます。

日時 平成21年 **10月6日（火）13:15～** 17:55（終了後、交流会開催）

場所 **芝蘭会館 稲盛ホール（発表）** 山内ホール（ポスターセッション、交流会）
（京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内）

定員 **200名**（参加無料、交流会参加は会費3,000円）

申込 以下の2通りの方法よりお申し込みいただけます。

Web申込フォーム

本プロジェクトホームページにアクセスいただき、専用の申込フォームに必要情報をご記入の上、送信してください。

<http://www.astem.or.jp/kyotokesshu>

FAXによる申し込み

以下のFAX番号に必要事項（参加者代表者名、参加人数、シンポジウム・交流会の参加有無、連絡先等）をご記入の上、お送り下さい。

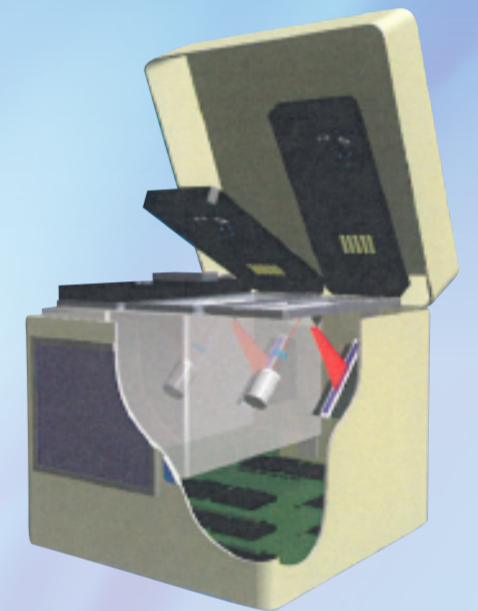
FAX 075-950-0881

プログラム

開会（13:15-）

開会挨拶
来賓挨拶

京都市
京都大学 藤井信孝理事・副学長
文部科学省科学技術・学術政策局（予定）
独立行政法人科学技術振興機構 小原満穂審議役



経過報告（13:35-13:50）

本事業の取組経過について

研究統括 高橋 隆

研究開発テーマ1 「ナノデバイスによる医療用検査システムデバイスの開発」（13:50-15:10）

- ①自動採血用小型血管探索システムの開発
- ②細胞機能計測用マイクロデバイスの開発
- ③SPR蛍光センシングデバイスの開発
- ④腫瘍マーカー、感染症マーカーの検出

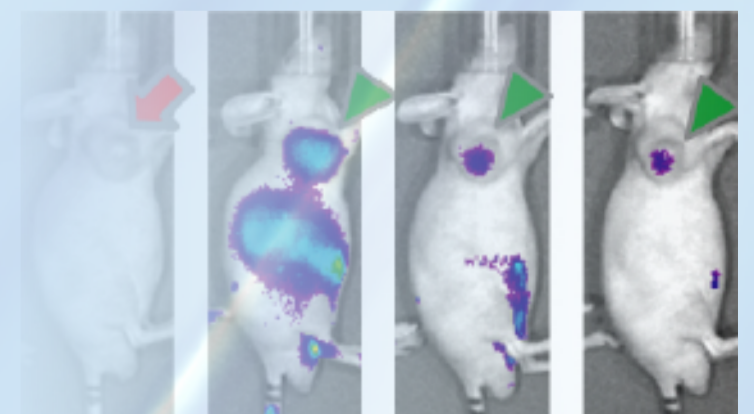
同志社大学 仲町英治（株）堀場製作所 宮村和宏
京都大学 小寺秀俊 東京大学 鷺津正夫
京都大学 岩田博夫 アークレイ（株） 村上 淳
京都大学 一山 智

休憩・ポスターセッション（15:10-15:40）

研究開発テーマ2 「ナノテク材料による医療用イメージングとターゲティング技術の開発」（15:40-17:10）

- ①刺激応答性ナノ磁性粒子の開発
- ②腫瘍特異的プローブの開発
- ③低酸素特異的融合タンパク質によるナノ複合材料の開発
- ④固形癌及び虚血部位の生体光イメージング
- ⑤分子イメージングとDDS機能を併せ持つペプチドナノキャリアの開発
- ⑥腫瘍特異的ナノキャリア-ペプトソーム・ラクトソームの開発

京都大学 中條善樹
京都大学 西本清一
京都大学 近藤科江
京都大学 平岡真寛
京都大学 木村俊作
（株）島津製作所 小関英一



今後の展開（17:10-17:30）

ポスト・地域結集型共同研究事業の展望

新技術エージェント 谷田清一

自治体の取組（17:30-17:40）

医工連携分野の地域COEの構築に向けて

京都市産業振興室長 江川 博

謝辞・全体総括（17:40-17:50）

事業総括 川辺泰嗣

閉会挨拶（17:50-）

ASTEM 理事長 高木壽一

交流会（18:00-19:30）

主催 京都市、（財）京都高度技術研究所、（独）科学技術振興機構

共催 京都大学ナノメディシン融合教育ユニット、京都大学工学研究科高等研究院融合ナノ基盤工学研究部門、京都・先端ナノテク総合支援ネットワーク、京都大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー、京都バイオ産業技術フォーラム、京都バイオ産業創出支援プロジェクト

後援 文部科学省、経済産業省近畿経済産業局、京都府、京都商工会議所、（社）京都工業会、京都産学公連携機構、NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議（以上予定）